

【技術職員を目指してみませんか】

横手市 *Yokote*^{city}

【建築・土木】



私たちと一緒に最高のまちをつくりませんか？

横手体育館完成予想図（2026年5月完成予定）

横手市のために働きたい方をお待ちしています。

求む！
横手愛

地元を元気にしたい
故郷を守りたい



そんなあなたの力がが必要です。



【お問い合わせ先】

横手市役所総務企画部人事課
TEL0182-35-2163

<https://www.city.yokote.lg.jp>

横手市ホームページ

採用試験に関する最新情報を掲載しています。

横手市職員募集



検索



横手体育館建設工事（2026年4月現在）

～ 技術職員の仕事とは？ ～

【公務員の技術職員の役割】

○市民が暮らしていくためには、水道、道路、公園、公共施設が必要になります。

○各分野の専門知識を持った技術職員が施設を建設・維持することで、災害に強く、安心して暮らせるまちづくりを実現しています。



【国や県・民間技術者との違い】

○横手市の技術職員は、事業の計画から竣工まですべてを担当します。

○市民の暮らしに最も寄り添い、市民と一緒に「住みやすい、住み続けたいまち」づくりを目指していきます。

○市民に喜んでもらえる仕事にやりがいを感じるところが魅力です。

～ 勤務条件について ～

【初任給・休暇等】

○初任給：大卒239,488円、短大卒224,369円、高卒208,348円

○昇給：年1回

○諸手当：期末・勤勉手当（6月・12月）、通勤手当、扶養手当、住居手当、寒冷地手当など

○休日・休暇：土日、祝日、年末年始、年次有給休暇（年20日）、夏季冬季休暇、結婚休暇など

※原則「休日出勤」はなく、「週休2日制」の職場です。

○毎週、水・金曜日には「ノー残業デー」を実施し、原則、定時には退庁するように努めています。

○勤務場所：基本的に市役所や横手市内の公共施設での勤務になります。また、国、県、民間企業へ派遣職員として出向することもあります。

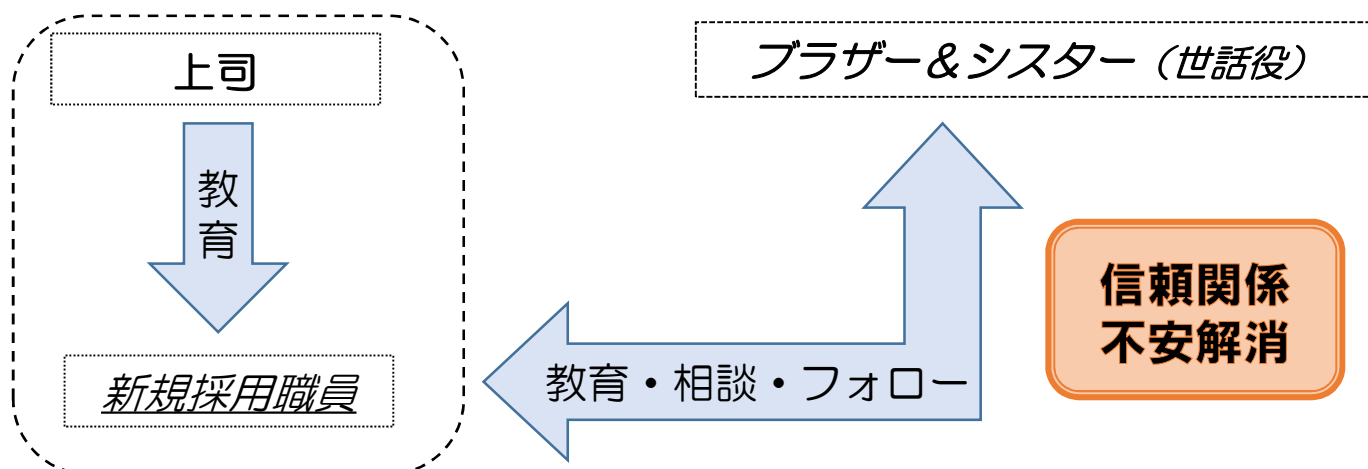


～ 横手市の人財育成制度 ～

【ブラザー&シスター制度】

職務(担当業務)

職務に限らない相談



- 新規採用職員が安心して働くことのできる職場環境づくりとして先輩職員が、1年間、職場の基本ルールや日常業務の進め方を指導、助言してくれます。
- 採用当初に抱える悩み、不安要素の相談にも乗ってくれます。

【資格助成制度】

- 資格取得にかかった経費の2分の1（最大5万円）を助成します。
- 働きながらでも挑戦できます。
- ※技術士、測量士、建築士、施工管理技士（土木・建築）など

働きながら
資格取得
が可能

【採用1年目研修】

- 職員に求められる基本的な知識、技能の習得のため、市役所内部講師による研修を計画的に行っています。



～ 職員が働きやすい環境づくり～

【男性育児休暇制度】

- 男性の育児参加のための休暇取得を進めており、取得実績は年々向上しています。
- 職員からの個別相談もしやすい環境作りを市役所全体で行っています。

横手市職員を目指している方へ【技術職】

【建築】

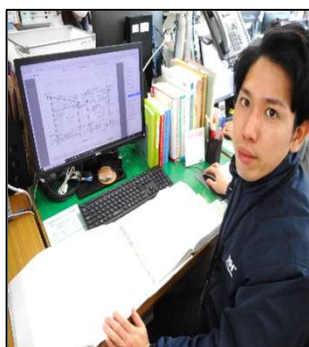
先輩職員からのメッセージ

建設部 建築住宅課

柴田 和希

平成26年4月採用

平成26年～ 建築住宅課



◆横手市職員を選んだきっかけは

学生時代に毎日、横手駅を利用していました。当時は横手駅前東口第一地区の市街地再開発事業が最盛期で、日々進んでいく工事を眺めながら通学していました。

完成後、その施設を訪れると、そこは様々な世代の方々が集える場所になり、活気や笑顔に満ち溢れていて、公共建築物がその地域に与える影響、潜在的な可能性に気づかされました。いつか、こんな仕事に携わりたいと思ったのが横手市職員を目指すきっかけでした。

◆わたしの職場を紹介します

建築住宅課は職員11名、会計年度任用職員2名により業務を行っています。建築指導業務を行う指導係と営繕業務を行う建築係、市営住宅の管理を行う住宅係に分かれています。

指導係と建築係には主に技術職（建築）の職員が配置されています。

◆わたしは今、こんな仕事をしています

私は指導係で、主に設計事務所やハウスメーカー、工務店、不動産会社の方から申請や相談を受けて、建築確認の審査や完了検査のほか、法令に基づく指導業務を行っています。もう少し簡単に言うと、市内の建築物が災害に対して安全性が確保できているか、健康衛生上支障がないかを法令で定められている基準に照らし合わせて確認し、指導や検査、相談対応をしています。

PrivateTime

休日は趣味のDIYを楽しんでいます。小さいころからものづくりが好きで、趣味や仕事も自然とそういうものに進んできたように思います。最近はアップサイクルに興味があるので挑戦してみたいと思っています。

また、学生時代から野球を続けていて、職場の同僚や同級生と草野球チームに所属しています。年数回ある大会に向けて、チームメイトとともに汗を流しています。

【誰もがいきいきと住み続けるための住まいと暮らしの実現】



駅前新公共施設建設に伴う駐車場立体工事の進捗状況確認

【建築の仕事】

市有建築物の営繕（新築工事や改修工事の発注や監督業務）、建築基準法に基づく建築確認をはじめとする各種許認可の審査や法令指導などを行っています。また、災害に備えた耐震化やバリアフリー化促進により、誰もが安心して住み続けられるまちづくりに取り組んでいます。

◆仕事のやりがいを感じる時

やはり、自分が携わった施設が完成した時です。事業の計画から携わり、長いときは数年にわたる事業もあるため、達成感と感慨もひとしおです。

また、施設利用者の嬉しそうな様子を見たときや地域に活気が生まれる瞬間に立ち会えることにやりがいを感じます。

◆横手市職員を目指している人へのメッセージ！

建築職員は建築だけではなく電気・機械設備など幅広い知識が求められます。私たちも日々、情報の収集に努めていますが、日頃から専門の分野以外にも広く関心を持つことが大切だと感じています。

また、公共建築の整備を通して地域の活性化であったり、利便性の向上、生きがいの創出など、地域に根差した行政サービスを提供している横手市職員だからできることがあります。

いつか皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています！

先輩職員からのメッセージ

建設部 建設課

整備係 深沢 敦

令和2年4月採用

令和2年～ 建設部建設課



【誰もが安全に通行できる 道路環境の整備を目指します】



橋りょう補修工事のひび割れ調査

◆横手市職員を選んだきっかけは

横手市の職員採用案内を確認したところ、職務経験者(土木)の募集があることを知り、横手市でならこれまで経験してきた知識や技術を活かし、住民が安全で安心して暮ることができるまちづくりのために社会基盤整備などの仕事が出来ると思い志望しました。

◆わたしの職場を紹介します

建設課では、道路や橋りょうといったインフラ施設の整備・補修・維持管理や自然災害発生時の災害復旧のほか、除排雪対策、道路・ダム関係同盟会の事務局事務、法定外公共物の管理事務などを行っています。

◆わたしは今、こんな仕事をしています

建設課整備係に所属し、道路の改良・補修や橋りょうの補修といった工事の計画・設計・積算・発注や監督業務、関係機関との協議などを行っています。また、道路を拡幅するために用地を取得する場合は事業説明会などを開催し、地域住民の合意のもと事業を計画・設計して工事の発注を行います。

◆仕事のやりがいを感じる時

土木職が扱うインフラ施設は、道路や橋など様々な規模・種類があります。現状、道路や橋など新設することは少ないですが、自分が携わったインフラ施設が将来、地図に残っていくことはやりがいを感じます。

また、設計や関係者との調整などで難儀することや工事への苦情も時々ありますが、地域住民の方から感謝の言葉があったときは頑張った良かったと実感します。

【土木の仕事】

「道路」は、市民のみなさんの日々の生活に欠かすことの出来ない公共施設です。医療・防災・観光・物流などに重要な役割を担っているほか、電気・上下水道などのライフラインが通る場所にもなります。

市職員が日々、道路、橋りょうなどの点検による維持補修を行いながら、重要な幹線道路の計画的な整備を推進しています。

◆横手市職員を目指している人へのメッセージ！

計画・設計、関係機関や関係者との調整を図り工事を竣工させるまで全ての過程に携わってインフラ施設の整備を行うことや、地域住民の声に耳を傾けて、もっといいものが出来ないか工夫が出来ないかなどを考えて工事を進めていくことにやりがいと楽しさがあります。

また、困ったことがあれば相談にのってくれる先輩、同僚がいて、働きやすく楽しい職場環境が整っています。皆さんと一緒に働けることを、心待ちにしています！

PrivateTime

(前職)

平成18年4月～建設会社で現場監督

平成25年2月～岩手県職員

(東日本大震災津波の復旧復興)

令和2年4月～横手市入庁 (現所属)

横手市職員を目指している方へ【技術職】

【水道】

先輩職員からのメッセージ

上下水道部 水道課

木村 悠航

令和2年4月採用

令和2年～ 上下水道部水道課



【安全・安心な水道水の供給】



浄水施設点検業務

◆横手市職員を選んだきっかけは

私は民間企業での職務経験があり、入庁前は県外の都市ガス事業者にて、ガスの品質管理や配管設計を担当していました。地元へのAターンを検討するにあたり、前職での経験と理系出身の素養を活かしたいと考え、市役所の技術職を志望しました。

◆わたしの職場を紹介します

水道課では、安全な水を将来にわたって安定的に供給するために、浄水場の維持管理や老朽管更新工事の発注、近隣市町村との広域連携の推進など、多岐にわたる業務を実施しています。漏水事故や災害発生の際には、職員が一致団結して迅速な復旧に尽力する、誇りと使命感を抱ける職場です。

◆わたしは今、こんな仕事をしています

水質管理や浄水場全般に関する業務を担当しています。水質検査や水処理技術では、学生時代に専攻していた化学の知識が活かせるため、楽しみながら仕事に励めています。さらに、今年度は浄水場の整備事業に伴い、地権者との用地交渉や関係機関との協議など、幅広い業務を担当しました。

◆仕事のやりがいを感じる時

水は人間の生命維持や社会経済活動に必要不可欠であり、その基盤を支える立場には大きな職責も伴いますが、だからこそやりがいのある職業だと感じます。

技術の観点では、機械・電気・化学・土木などの広範な知識が要求されるため、技術者として資質向上を図れる点にも充実感があります。

◆横手市職員を目指している人へのメッセージ！

技術職には高度な専門性が要求されるイメージがあり、受験自体を躊躇してしまう方もいるかもしれませんが、心配は無用です。私自身も、水道に関する知識はゼロからのスタートでした。大切なのは、与えられた場所で努力を惜しまずに成長していく、ひたむきな姿勢だと思います。

皆さまと一緒に働ける日を楽しみにしています！

PrivateTime

旅行が趣味で、暇さえあれば全国の津々浦々を巡っています。右の写真は、有給休暇を利用して神戸に夜景を観に行った際のもので、上司や同僚が休暇取得を積極的に後押ししてくれるため、ワーク・ライフ・バランスを保ちやすい職場だと感じます。



まちの将来像

【時代を受け継ぎ 磨き上げ
凛々しく羽ばたくまち よこて】



横手公園展望台からの眺め



横手市役所人事課